さいたま市議団ニュース

日本共産党
No.886
2020.8.30

日本共産党さいたま市議会議員団
TEL 048-829-1811　FAX 048-833-8165
http://www.jcp-saitama.jp/

発行　神田よしゆき　とば　めぐみ
とりうみ敏行　金子　あきよ
松村　としお　たけこし　連
久保　みき

新型コロナウイルス対策

市立病院旧病棟の活用を

要望書の提出に同席する金子市議（右から４人目）と神田市議（その隣）

新型コロナウイルス感染症対策としてさらなる医療体制の整備が求められています。８月 11 日、南区の２つの住民団体（南区住みよい町づくり連絡会と南区西・住みよいまちをつくろう会）が、清水市長あてに「市民を新型コロナウイルス感染から守るための要望書」を提出しました。党市議団から神田よしゆき、金子あきよの両市議が同席しました。

２つの団体は、４月 24 日に市立病院旧病棟活用についての要望書を市に提出し、６月県議会への請願をおこないました。この請願は不採択となりましたが、その後も署名にとりくみ、2083 筆を集めて市への提出に至りました。対応した保健福祉局長は「酷暑のなかでとりくまれた重みのある署名として受けとめる」と話しました。そして、PCR 検査は医師会の協力を得て医師の判断でできるように改善していること、市立病院旧病棟については県に情報提供はしているものの活用の回答がないことが説明されました。

住民団体は８月 18 日、さらに上積みした署名 2416 筆を県知事に提出し「市は『旧病棟の活用について、県からの申し入れはない』と言っていた。速やかに市と協議してほしい」と強く申し入れました。県は、課題は医師・看護師など医療従事者の確保、そして水・電気まわりの改修費が多額、と述べつつも「県として旧病棟は大切にしたいと受け止めている。近いうちに知事とさいたま市長との打ち合わせを予定している」と前向きの回答をしました。その後、20 日におこなわれた県知事とさいたま市長の会談のなかで市立病院旧病棟を必要があれば活用できるよう、年度内は解体しないことなどが確認されたとの報道がありました。

金子市議は「県の見解も確認しつつ、市に対し、市民のいのちと健康を守るために役割を果たすよう求めたい」と述べました。

9月議会がはじまります

９月２日（水）から 10 月 16 日（金）まで、45 日間にわたって９月議会が開かれます。代表質問に久保みき市議が、一般質問に金子あきよ市議が、それぞれ登壇します。また９月議会では決算特別委員会が開かれ、2019 年度の予算執行が、市民の立場で適切に行われたかを審査します。党市議団の決算特別委員は神田よしゆき市議ととばめぐみ市議です。

質問の日程などが決まり次第、ホームページなどでお知らせいたします。

代表質問

久保みき市議

1. 新型コロナウイルス感染症対策について
2. 来年度（2021 年度）の予算編成について
3. 虐待をなくすために
4. 犯罪被害者支援条例について
5. 災害対策について

一般質問

金子あきよ市議

1. 少人数学級の実現に向けて
2. 武蔵浦和駅周辺の開発問題について
3. さいたま市ソーシャルファームについて
4. 指定管理施設における非正規労働者の労働条件について

３件の意見書（案）を提出

党市議団として３件の意見書（案）を議会運営委員会に提出しました。全会一致となれば国に送られます。

1. 特別支援学校の設置基準を定めることを求める
2. 核兵器禁止条約への参加を求める
3. 消費税を 5% に引き下げることを求める

３件の請願の紹介議員に

党市議団として３件の請願の紹介議員になりました。採択のため全力を尽くします。

1. 新型コロナウイルス感染拡大に備える検査、医療体制の強化、医療機関への支援に関する請願　（さいたま市社会保障推進協議会）
2. 新型コロナ感染症の緊急対策として消費税を 5% にする意見書を国に送致してください　（新日本婦人の会）
3. 高等教育への保障・支援の抜本的拡充を求める請願　（日本民主青年同盟）

コロナ対策で追加要望を提出

党市議団は7月27日に新型コロナウイルス対策を求めて市に要望（市議団ニュースNo.885）しましたが、追加要望を8月5日に市に提出しました。おもな内容は以下の通りです。9月議会のなかでも引き続き実現を求めます。

申し入れ内容

①無症状者を含めて感染者を見つけ出すことで感染拡大を抑止できます。感染が持続的に集積している地域（感染震源地＝エピセンター）を明確にし、その地域の住民、事業所の在勤者の全体に対してPCR検査を実施すること。

②本市全体の陽性率は市ホームページで毎日公表されていますが、感染が持続的に集積している地域までは知ることができていません。①を市民の理解を得て進めるためにも、地域ごとの感染状態（検査数や陽性率など）を住民に開示すること。

③医療機関、介護施設、福祉施設、保育園・幼稚園、学校など、集団感染によるリスクが高い施設で感染者が出た場合の検査についてはすでに要望したところですが、あわせてこれらの施設に勤務する職員、出入り業者への定期的なPCR等検査を行うことでリスクを低減させること。

2021年度から使用
中学校教科書を採択

8月6日に開かれた臨時教育委員会で2021年から24年にかけて使われる中学校教科書の採択がおこなわれました（採択結果は表参照）。懸念されていた道徳や社会科の教科書については昨年と同じ教科書会社になりました。

教科書採択のあり方については、これまで党市議団として現場の意見を尊重するとともに、採択理由が市民に分かるよう運営を工夫することを求めてきました。教科書採択の教育委員会では、一昨年までは学校の調査研究結果（いわゆる学校票）が傍聴者に紹介されていましたが、昨年からは示されなくなりました。教科書選定委員会の推薦とおもな研究所見の紹介にとどまっています。

今回の教科書採択の教育委員会を傍聴した「よりよい教科書を求めるさいたま市民の会」の芳賀和夫さんと懇談した松村としお市議は、「教育委員会においても公開が原則。傍聴している市民にとってもより分かりやすく透明性が高くなるよういっそうの改善を求めたい」と話しました。

さいたま市立中学校教科用図書

国語	教育出版	理科	新興出版啓林館
書写	教育出版	音楽	教育出版
社会（地理）	東京書籍	美術	日本文教出版
社会（歴史）	東京書籍	保健体育	東京書籍
社会（公民）	東京書籍	技術家庭	開隆堂出版
地図	帝国書院	英語	開隆堂出版
数学	新興出版啓林館	道徳	学研教育みらい

大和田地域 学校建設 *PFI方式はやめよ*

学習会で発言するとば市議

見沼区大和田地域では長年、大砂土東小学校と大谷小学校の過大規模化が問題となっています。昨年6月議会で、とばめぐみ市議が「効率と利益最優先のPFI方式は学校教育になじまない」と批判し、一刻も早い小学校建設を強く求めましたが、市は今年度を公共施設マネジメント計画に基づいた公共施設の複合化とPFI導入の検討期間としたため、建設は大きく遅れています。

8月23日、大和田1丁目に小学校建設を早期に求める会主催で「新設大和田地区小学校建設とPFI」という学習会が開かれました。埼玉自治体問題研究所の渡辺繁博氏を講師に学びあい、とば市議も参加しました。渡辺氏は、仙台松森PFI天井崩落事故や高知病院の赤字・汚職による契約解除、岩見沢市生涯学習センターPFI事業者が市長に多額の献金など全国各地の事例を紹介し、PFIの課題を①財政難のもとでも施設建設を推進②自治体の関与と住民の立場の後退③自治体と大企業との癒着の恐れ④事故等の損失の負担と指摘しました。とば市議は「PFI方式はやめるべきだと今後も議会で求めていく。また、市は大砂土東公民館ほか公共施設との複合化を検討しており、地元では懸念の声が上がっている。住民の願いは1日も早い学校新設だ。実現のために力を尽くしたい」と述べました。

※PFIのあらまし…民間の資金やノウハウにより公共施設の建設と調達を行う法律。庁舎等建設、道路や鉄道・水道等の大規模な建設事業を企画から建設・運用まで民間にゆだねる

あなたの身近な議員です

市議（北区）
神田よしゆき

市議（浦和区）
とりうみ敏行

市議（緑区）
松村としお

市議（桜区）
久保　みき

市議（見沼区）
とばめぐみ

市議（南区）
金子あきよ

市議（中央区）
たけこし連